

中 八千浦愛



携帯版 HP



令和7年2月27日(木)発行 2月号 題字 校長 (やちほあい)

雪かきで思い出すこと

校長

この冬一番の寒波が到来した2月の朝、自宅車庫前の雪の塊をかき分けて車を出し、雪の壁に挟まれた細い道を、ゆっくりと車を走らせてやっとの思いで学校にたどり着きました。

いつも通り生徒玄関で生徒の登校を待つと、生徒が一人やってきました。「今朝はすごい雪だったね」と私が話しかけると「今日は午前放課ですか?」と生徒。何やら、朝から家の雪かきをしてきて疲れたということ。私は「偉いね。うちの人も助かるね」と話すと生徒もニヤリとし、まんざらでもない様子でした。

私は自分が中学生のころ、親が仕事から帰る前に家の雪かきをしていたことを思い出しました。私の家の前には20メートルほどの私道があり、そこを通らなければ家の車庫に車を入れることができません。私は大雪の日には、疲れて帰ってくる親がスムーズに車を止められるよう約20メートルの私道の雪かきをしていたものです。親はいつも「ありがとう。助かるよ」と、たいそう喜んでくれました。小学生の頃から小柄で腕力がなかった自分が、中学生になって親から一人前に思われたようでとてもうれしかったのを覚えています。ちょっとしたことですが、誰か他の人のためになること、これは自分を成長させる原動力になるのだと思います。



うちの学校の生徒が私の中学時代と同じように雪かきをしている、親の手助けになっていると思うと、とてもうれしくなりました。きっと生徒は、自分が気付かぬうちに自己有用感をもち、自分に自信を付けているのだろうと感じました。

子どもの心身の発達に影響のない範囲に限られますが、手伝いを通して子どもを育てるのは今も昔も変わらないのだと思います。雪国も寒波もそう悪くはないですね。

「第2回生徒総会」と「大声選手権」が開催されました

2月12日(水)に本校の生徒総会が開催されました。各委員会や各部活動の代表生徒が今年度の成果を説明し、活発な質疑応答が行われました。

上級生だけでなく、1年生からも礼儀正しい態度や言葉遣いがあり、厳粛な雰囲気の中で議事が進行していく様子に、生徒たちの成長を感じました。



総会の後に生徒会役員、総務、委員長の引継ぎ式がありました。ファイルを引き継ぐ3年生のリーダーたちの安堵の表情と、ファイルを受け取る2年生1年生の新リーダーたちのやる気に満ちた表情が印象的でした。3年生リーダーの成長をうれしく思い、新リーダーへの期待も膨らみます。

厳粛な雰囲気の生徒総会の後は、情報委員会の企画による「大声選手権」が開催されました。生徒たちは元気に大声を出し、笑顔あふれる楽しい行事になりました。生徒の大声に寒さも吹き飛びました。

3年生へ感謝を込めて～新生徒会の卒業プロジェクト実施中～

新生徒会では、卒業する3年生へ感謝を込めた卒業プロジェクトを進めています。情報委員会は2月19日(水)から昼の放送で先生から3年生へのメッセージを放送しています。メッセージを送る先生は、3年生の授業を担当するなど、3年生とかわりが深かった7人の先生です。毎回一人ずつ、思い出や激励など熱いメッセージが3年生に送られています。

生活委員会は、2月25日(火)から朝の生徒玄関でのあいさつ運動の中で、3年生へ感謝のメッセージカードを持ちながら大きな声であいさつをしています。それぞれの活動から、卒業への雰囲気が高まっています。

3年生を送る会が行われました

2月25日(火)新生徒会総務の企画による「3年生を送る会」が開催されました。3年生が入場すると、まず初めに3年間の思い出スライドショーの上映です。なつかしいスライドに3年生は笑顔で見入っていました。そして、集会委員がエールを送ったり、総務委員がダンスパフォーマンスを披露したりと立



て続けに3年生を楽しませてくれました。その後はクラス対抗大縄跳び大会が行われ、生徒たちはクラスの団結を深めて盛り上がることができました。最後は3年生へ1、2年生からのメッセージ渡しです。代表が感謝の言葉を述べて3年生にメッセージを渡しました。

新生徒会総務が、3年生への感謝を込めた心温まる会を企画・運営してくれて、本当に素晴らしい時間となりました。